

(公社)徳島県労働者福祉協議会 南部LSCニュース

発行 徳島南部ライフサポートセンター
〒774-0030 阿南市富岡町玉塚 21 里美ビル1F
TEL: (0884) 24-9501 FAX (0884) 24-9503
E-mail: nanbu-life@vanilla.ocn.ne.jp
<http://www.lsc-nanbu.com/>

第10回徳島南部ライフサポートセンター定期総会開催

2020年6月2日(火)18時30分から、阿南市文化会館研修室にて「第10回徳島南部ライフサポートセンター定期総会」が開催されました。



挨拶する岩佐会長



川越・労福協会長から来賓ご挨拶

川原佳子副会長(勤労者福祉ネットワーク)の開会あいさつから始まり、岩佐会長が、「2005年8月、労働4団体が「ライフサポートセンターの設置による勤労者の生活相談や支援のための拠点づくり」について合意・確認した原点に立ち返り、新型コロナが浮き彫りにした格差の問題や労働者の暮らしにおける「ゆとり・豊かさ」を求める声に答える各種相談などの運動を具体化し、こういった難局においてこそ頼りとされる存在にならなければなりません、と訴えました。

2019年度活動報告は次のような項目です。いずれも満場一致で了承されました。

- ・暮らしのなんでも無料相談、相談内容分析総括
- ・プルタブ、エコキャップ運動
- ・第24回自然とふれあう健康ウォークin美波
- ・労働金庫との協賛事業
- ・自動車運転免許取得特別講座開催
- ・労働者・徳島県退職者連合南部地協との連携
- ・行政等との連携
- ・機関会議、行動日誌
- ・会計報告 ・会計監査報告



市民クラブを代表して藤本圭議員からご挨拶

続いて、2020年度の活動方針案、予算案、新役員体制案も満場一致で承認されました。

地域住民に最も近いところで、さまざまな生活上の問題にワンストップで対応し解決への道筋をつけることが「ライフサポート」事業の基本です。そして、連合・労福協・福祉事業団体・NPO、退職者等のネットワークを広げながら、生涯にわたって働く人たちやその家族の暮らしをサポートすることを使命としています。南部LSCは2020年度も引き続き関係機関や勤労者そして広く住民の方々と連携して「生きがい・やりがい・働きがいをサポートし、ゆとり・ゆたかさを取り戻す」ための活動を進めてまいります。皆さん、共に力を合わせて頑張りましょう。

2020年度徳島南部ライフサポートセンター役員及び事務局体制

会 長	岩佐 洋志	阿南市職労連	理 事	谷本 修司	クラブウ労組
副会長	宮田 義文	JP労組徳島南支部	〃	前田 淳	阿南市職労連
〃	加藤 憲司	新日本電工労組	〃	根木屋彰文	自治労那賀町職
〃	佐々木美紀	四国労金	〃	前原 健太	自治労牟岐町職
〃	豊田 浩	こくみん共済 COOP	〃	井上 隼	四電ビジネス労組
〃	森口 芳洋	フレッセ阿南支部	〃	井坂 博	全国一般柏涛会
〃	川原 佳子	勤労者福祉ネットワーク	〃	武田 慎吾	阿南農協労組
事務局長	益田 英明	専従	監 事	清水 昇	自治労県職
理 事	葉田 博章	王子新労	〃	岩佐 幹彦	新日本電工労組
〃	篠原 伸明	四国電労阿南火力	書 記	生原ひろみ	専従

2020年度 自動車運転免許取得特別講座 始まる

2020年7月4日（土）より、2020年度自動車運転免許取得特別講座の南部講座が始まりました。この講座は障がいのある方が自動車運転免許を取り、仕事や生活に役立ててもらうことを目的として開かれています。

今年度の南部講座では、10名の方が受講されます。

開講式では、徳島県労働者福祉協議会の川越会長から、「車を持つことにより自由な行動の機会が得られます。いろいろな人の協力でのこの講座が実施されることを思いながら、今日から6ヶ月の長丁場になりますが体調に気を付けて頑張ってください」、など激励のご挨拶をいただきました。

講師の宝先生からは、「今日から標識・標示から始まりひとつひとつ確実に道路交通法について勉強していきましょう。解らないことは質問して、頑張ってください」とのご挨拶をいただきました。

続いて受講生一人一人から自己紹介や、「是非免許を取りたい」など頼もしい決意の発表があり、開講式を終了しました。

開講式終了後、第1回の講座が始まりました。ライフサポートセンターでは、受講生の皆さんが、一日も早く免許が取れるようサポートしてまいります。



川越会長から激励のご挨拶



宝先生から歓迎のご挨拶

編集後記：今まさに新型コロナウイルスが猛威を振るい、阿南、那賀地域でも感染者が発生しています。おまけに厳しい残暑。コロナ解雇、コロナ鬱などの言葉が飛び交う中ですが、こんな時こそお互いに助け合い、職場や家庭では皆さんの元気な声でコロナを退散させましょう！